



『人』・『産業』・『まち』・『市役所』が元気になるまちづくり

平成25年度 施政方針 ～藤原市長が放つ4本の矢～

南島原市8年目のまちづくりがスタート！
市長が発表した本年度の施政方針から主な取り組みを紹介します。

第3の矢 まちが元気になるまちづくり

市内道路の整備

- ・市道の整備
- ・国道251号のバイパス道路の早期事業着手
- ・県道・国道の整備促進
- ・地域高規格道路の整備促進

多様な交流による活力あるまちづくり

- ・世界遺産登録の推進
- ・原城跡、日野江城跡の整備
- ・原城文化センターの展示改修
- ・世界遺産構成資産周辺整備計画の作成
- ・イタリア、ポルトガルとの中学生交流事業
- ・口之津港再整備、加津佐前浜周辺整備の推進
- ・文化・スポーツ施設の整備計画の策定
- ・長崎国体リハーサル大会の開催
- ・結婚対策事業の実施

市内外への魅力発信

- ・ソーシャルメディアの活用による情報発信の強化

地域防災体制の強化

- ・防災行政無線戸別受信機の全戸設置
- ・自主防災組織の活動促進
- ・津波浸水想定区域を示した防災マップの作成
- ・危機管理専門員の配置
- ・危険家屋の解消

情報基盤の整備

- ・情報通信基盤の整備促進

上・下水道の整備

- ・水道未普及地区の解消と安全・安心な飲料水の供給
- ・公共下水道の接続促進
- ・浄化槽設置整備の支援

循環型地域社会の形成

- ・ごみ収集運搬業務の段階的民間委託
- ・循環型社会形成の推進

環境負荷の少ないまちづくりの実現

- ・エネルギー自立型の安全・安心のまちづくりの推進
- ・住宅用太陽光発電設備設置費補助の継続実施

第4の矢 市役所が元気になるまちづくり

質の高い行政サービスの提供

- ・庁舎再配置基本方針の作成
- ・人事評価制度の早期確立
- ・職員能力アップ各種研修会への参加
- ・効率的・効果的な行政運営の推進
- ・外部評価委員会の設置に向けた取り組み
- ・遊休財産の有効活用

第2の矢 産業が元気になるまちづくり

農林業の振興

- ・農業生産基盤整備の推進
- ・土地改良区への運営支援強化
- ・耕作放棄地解消への取り組み
- ・イノシシ被害防止対策の強化
- ・獣医師の確保

水産業の振興

- ・つくり育てる漁業の推進
- ・漁港・水産関係施設の整備、支援

商工業の振興

- ・新規創業、起業化の支援
- ・商店街の活性化
- ・民間からの物産担当者の採用
- ・南島原ブランド化の推進
- ・食の祭典の開催
- ・福岡市での南島原フェアの開催
- ・手延べそうめんの消費拡大
- ・住宅・店舗リフォーム資金補助金の継続実施

観光の振興

- ・おもてなし体制の構築
- ・農林漁業体験民泊の推進
- ・外国人観光客の受け入れ態勢の強化
- ・南島原ひまわり観光協会の支援

第1の矢 人が元気になるまちづくり

雇用拡大

- ・遊休財産の立地条件や用途例などを紹介したVTRの活用による活発な企業誘致活動
- ・「南島原市人が、産業が、まちが元気になる雇用創出基金事業」の実施 ※詳細は10ページ

児童福祉・子育て支援の充実

- ・乳幼児福祉医療制度に加えて、その対象年齢を中学生まで延長する「こども医療支援事業」の実施 ※詳細は26ページ
- ・保育料軽減対策の継続実施
- ・放課後児童クラブなどの充実や子育て支援センターの機能強化
- ・4歳児相談の試験的開始

健康づくりの推進

- ・各種健診の受診率の向上

高齢者・障がい者福祉の充実

- ・高齢者・障害者交通費助成事業の実施 ※詳細は13ページ
- ・介護予防自主グループの育成、支援
- ・高齢者の就業機会拡大支援
- ・障がい者の生活支援と社会参加の支援

学校教育の充実と施設整備

- ・小中学校耐震補強工事の計画的実施（平成27年度完了予定）
- ・布津、西有家中学校体育館の改築工事（平成26年度完成予定）
- ・「小学校適正規模・適正配置実行計画」に基づく統合

